

動物実験に関する自己点検・評価報告書

中京大学

2025 年 4 月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合する機関内規程を定めている。 ☐ 機関内規程を定めているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 機関内規程を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ①中京大学動物実験規程 ②文部科学省「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針」(以下、文科省の基本指針) ③環境省「実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準」(以下、環境省の基準)
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点があれば、明記する。) 文科省の基本指針および環境省の基準に則って、中京大学動物実験規程が定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

2. 動物実験委員会

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合する動物実験委員会を設置している。 ☐ 動物実験委員会を設置しているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 動物実験委員会を設置していない。
2) 自己点検の対象とした資料 ①中京大学動物実験規程 ②動物実験委員会名簿
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点があれば、明記する。) 文科省の基本指針および環境省の基準に適合した動物実験委員会が設置されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

3. 動物実験の実施体制

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、動物実験の実施体制を定めている。 ☐ 動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 動物実験の実施体制を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料

①中京大学動物実験規程 ②様式 1 動物実験計画申請書 ③様式 2 実験動物飼養保管施設申請書 ④様式 3 動物実験室申請書 ⑤様式 4 動物実験結果報告書 ⑥様式 5 動物実験施設等廃止届 ⑦様式 6 動物実験計画変更申請書 ⑧動物実験の組織体制図
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） ①動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告等に関する実施体制が、適正に定められている。 ②各種申請様式が適正に定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

1) 評価結果 ☐ 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めている。 ☐ 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めていない。 ☒ 該当する動物実験を行っていないので、実施体制を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 中京大学動物実験規程
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 該当する動物実験を認めていない。
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

5. 実験動物の飼養保管の体制

1) 評価結果 ☒ 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ①中京大学動物実験規程 ②様式 2 実験動物飼養保管施設申請書 ③様式 5 動物実験施設等廃止届

④委員会による飼養保管施設の視察資料（実験動物飼養保管状況の自己点検票等） ⑤実験動物の飼養保管、施設管理マニュアル ⑥緊急時の対応マニュアル
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） ①飼養保管施設等の設置と廃止に関する要件が規程等に定められており、各種書式等も適正に定められている。 ②養保管施設には標準作業手順書として、実験動物の飼養保管、施設管理マニュアルが定められている。また、同マニュアルには、逸走時の対応も定められている。 ③地震、火災等の緊急時の対応として、緊急時の対応マニュアルが定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

特になし

II. 実施状況

1. 動物実験委員会の活動状況

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、適正に機能している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ①動物実験委員会議事録 ②動物実験委員会名簿 ③動物実験計画の審査結果一覧 ④飼養保管施設の視察結果
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） ①動物委員会を 5 回（臨時 2 回を含む）開催した。 ②動物実験計画書 3 件について、審査を実施した。 ③飼養保管施設の視察を、1 回実施した。 上記のほか、関連事項に関して審議するなど、動物実験規程に基づき、適正に委員会活動を実施した。
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

2. 動物実験の実施状況

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、適正に動物実験を実施している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ①承認済みの動物実験計画申請 ②審査記録（ワークシート、フロー図、審査要領、議事録） ③動物実験の許可（学長決済） ④動物実験結果報告書 ⑤動物実験の自己点検票（様式 2-1）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） ①動物実験計画申請書について審査し、学長決済の手続きを適正に実施した。 ②審査において、指摘事項を申請者へ伝え、指導・助言を行った。 ③実施された 3 件は、いずれも動物実験結果報告書、動物実験の自己点検票（様式 2-1）を提出

委員会により、実施状況が適正であることを確認した。
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

3. 安全管理に注意を要する動物実験の実施状況

1) 評価結果 ☐ 基本指針に適合し、当該実験を適正に実施している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。 ☒ 該当する動物実験を行っていない。
2) 自己点検の対象とした資料 中京大学動物実験規程
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 該当する動物実験を認めていない。
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

4. 実験動物の飼養保管状況

1) 評価結果 ☒ 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ①実験動物の飼養保管、施設管理マニュアル ②動物実験施設における緊急時の対応マニュアル ③実験動物飼養保管状況の自己点検票（様式 2-2） ④委員会による飼養保管施設の視察報告 ⑤動物実験棟管理簿 ⑥実験動物搬出入記録簿
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） ①提出された実験動物飼養保管状況の自己点検票（様式 2-2）を基に、視察を実施した。 ②飼育環境、健康管理、衛生管理など、自己点検票、実験動物の飼養保管、施設管理マニュアルから大きく逸脱している所はなく、実験動物は適正に飼養保管されていた。
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

5. 施設等の維持管理の状況

1) 評価結果 ☐ 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に維持管理している。 ☒ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ①様式 2 実験動物飼養保管施設申請書 ②施設平面図 ③飼養保管施設の視察報告 ④実験動物飼養保管状況の自己点検票（様式 2-2） ⑤動物実験棟管理簿 ⑥入退室管理簿 ⑦動物実験棟の清掃殺菌消毒報告
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） ①中京大学動物実験規程が定める施設の設置要件を満たしていることを、動物実験委員会設置時に確認している。 ②視察と実験動物飼養保管状況の自己点検票（様式 2-2）により、概ね、適正に維持管理されている事を把握した。 ③視察の指摘事項： 換気扇をつけるなど将来的に換気機能を備えることが望ましい。 ④視察の指摘事項： 飼育室ドアについて施錠管理が必要 ⑤施設の老朽化、空調等設備等の耐用年数超過などの問題はあるが、現段階では支障がないことを確認した。
4) 改善の方針、達成予定時期 上記 3) ③ 業者から見積書は取得済み。次年度予算として、財務課を含めて検討する。 上記 3) ④ 飼育室ドアの合鍵を申請し、取得済み。今後は、実験動物管理者が必要に応じて施錠する。

6. 教育訓練の実施状況

1) 評価結果 ☒ 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ①動物実験等の実施に関する教育訓練会の報告書、配布資料 ②実験動物学会主催「実験動物管理者等研修会」の修了証

③APRIN e ラーニングの動物実験 2 単元の受講修了証 ④教育動画（公益社団法人 日本実験動物学会） ⑤実験動物の飼養保管、施設管理マニュアル
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） ①実験動物管理者については、実験動物学会主催「実験動物管理者等研修会」、APRIN e ラーニング動物実験を修了している。 ②動物実験実施者については、教育訓練会の参加、教育動画（公益社団法人 日本実験動物学会）の視聴を義務づけている。 上記により、文科省の基本指針および環境省の基準に則した教育訓練を実施している。
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

7. 自己点検・評価、情報公開

1) 評価結果 ☒ 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ①中京大学動物実験に関する自己点検・評価報告書（本書） ②ホームページ「動物実験」の情報公開項目 ③外部検証結果報告書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 2024 年度、日本実験動物学会による外部検証を実施し、2025 年 4 月に検証結果をホームページに公開した。
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

8. その他

（動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果）

--